

○本時に育成したい資質・能力

- ・道路建設の是非を考えることを通して、個人の権利と公共の福祉が対立している状況に気付き、「道路建設は公共の福祉にあたるのか」について、個人の尊重と公共の福祉を視野に、他の人の意見を参考にしながら自分の意見を主体的に追究することができる。

[学びに向かう力、人間性等]

○本時のめあて

道路拡張計画に賛成？反対？

立場を明らかにして、その理由を説明しよう。

○本時の展開（めあて、学習課題、学習活動、児童生徒の反応予測・思考の流れ、板書計画、ICTの活用方法等）

①道路拡張に伴う論争を把握する。（5分）

- ・タブレットで前時にまとめた自分の意見を発表できるよう促す。

②本時のめあてを確認する。（5分）

道路拡張計画に賛成？反対？ 立場を明らかにして、その理由を説明しよう

③グループ交流を行う。（20分）

- ・タブレットに書かれてある道路建設の是非についての自分の意見を根拠とともに表現する。
- ・賛成派→反対派の順で説明をする。

【予想される生徒の意見】

<賛成>

- ・地域住民の交通面や不便さや危険性が想定されるため。
- ・渋滞を解消するため。 ・経済活動を活発にするため。

<反対>

- ・歴史的な景観や住民生活の基礎ともいえる商店がならんでおり、それらを奪うことは地域住民の利益になるとはいえない。
- ・Aさんの人権を保障するため。



グループ交流

- ・事前に賛成派と反対派に別れて、意見を考えるようにする。
- ・各派の意見発表ごとに質問・意見を述べる時間を設ける。
- ・司会進行は各グループの学習リーダーが行う。
- ・自分の意見が効率と公正の4象限ではどこに位置するかをフリップで説明する。

④自分の意見をまとめる。（20分）

- ・タブレットを用いて学級全体で意見を共有する。影響を受けた意見には印（いいねボタン）を2つに絞ってつける。
- ・話し合いや他の人の意見を参考にしながら、最終的な自分の意見をまとめる。
- ・最終的な自分の意見をタブレットに打ち込む。
- ・双方の立場で代表の生徒数名が自分の意見を発表する。



○二つの側面、三つのプロセスとの関係

二つの側面

A…主に文章や図、グラフから読み解き理解する力

B…主に他者とのやりとりから読み解き理解する力

三つのプロセス

①…発見・蓄積 必要な情報を確かに取り出す

②…分析・整理 情報を比較し、関連付けて整理する

③…再構築 自分なりに解決し、知識を再構築する

【A②】

- ・既習内容や資料などと照らし合わせながら、道路拡張計画について、自分の意見をまとめている。

【B②】

- ・グループでの話し合いや意見交流を通して、自分の意見と他の人の意見を比較し、分析している。

【A③】【B③】

- ・意見交流を通して、自分の意見を効率と公正、個人の尊重の視点をふまえて表現することができる。